

家族葬とは？

会葬者の少ない小規模な葬儀や費用を抑える為の質素な葬儀、また、一般的に言われる密葬（火葬のみ）とは異なり、大切な故人を遺族親族が中心とするごく一部の身近な人達だけで行う葬儀を言います。ですから、故人の友人・知人など、故人が親しくしていた方々もお越しいただいてもかまいません。

ただ、喪家が葬儀を「近親者のみでおこないます。」と言うことになれば、遺族が故人と最期のお別れを心ゆくまで行なえるよう遺族・親族の気持ちを配慮し協力することもマナーといえます。

家族葬を行なう場合、葬儀に招かれなかった親戚や友人・知人には後日あらためて葬儀が無事行なわれたことを報告がてら連絡をする気遣いも必要です。

家族葬Q&A

Q 密葬と家族葬との違いがなんですか？

A 本来「密葬」とは死亡直後にはさまざまな事情により、取り急ぎ近親者だけで密葬を行い、後日、告知や案内をして葬儀「本葬」を行います。最近では、火葬のみ行なう場合を「密葬」と呼ぶこともあります。家族葬とは、大切な故人を遺族親族が中心とするごく一部の身近な人達だけで行う葬儀を言います。

Q 親戚や故人の友人知人はどこまで訃報の連絡をすればいい？

A 故人との最期の時間を一部の身近な人達だけ有意義に見守り送ってあげたいと思う気持ちを大切にするのが最優先になりますので、訃報の告知や案内は最小限に控え、親戚付き合いや普段の交友を考慮してお決めください。連絡を控えられた方々については、葬儀終了後に家族葬にて葬儀を行なったことをお伝えすることも大切です。

Q 町内や隣保、会社関係にはどうすればよいのか？

A 町内やご近所には町内会長や班長さんを通じて、家族葬にて葬儀を行なう事を明確にお伝えし「会葬のご辞退等」をご了解いただけてください。会社や職場関係にも同様に上司を通して事情を説明し「会葬のご辞退等」をご了解いただけてください。

Q 故人の友人や知人、ご近所さんがどうしても弔問を したいと言われるのですが、どうすればいいのですか？

A 一般的には、喪家が葬儀を「近親者のみでおこないます。」と言う事になれば通夜・葬儀には参列を控えるのがマナーです。しかし、故人と交友が深い方々が「どうしても弔問をさせてもらいたい」と申し出られることがあります。そのような時はあまりこだわりをもち、弔問を受けられても頂いていいのではないのでしょうか。弔問を申し出る側として、遺族親族のお気持ちを配慮して家族葬には通夜・葬儀の時間を避け弔問させていただくというのもマナーの一つと言えます。

Q 家族葬は費用的にはどれくらいかかりますか？

A ご当家の皆様が精一杯の愛情を込めて大切な故人をお送りいただくために、ご当家の皆様方の様々なご要望をお伺いし、ご満足のゆくご葬儀をさせて頂くためセット料金はしておりません。祭壇・お棺・お骨カメなど、一品一品故人のために愛情を込めお選び頂き、「希望どおりの葬儀・納得のいく料金」でのご葬儀をお手伝えさせていただきます。もちろん、全ての品目ごとに料金を提示し、必要な品目だけをお選びいただきお見積りをさせていただきます。

Q 家族葬のときは、よく香典辞退をされているとよく耳にするのですが？

A 香典は古くより相互扶助としての意味をもっていました。今でも一般的には、かつて自分の家で葬儀を出した時の香典帳が保存されており、他家で葬儀があると、前に自分の家で葬儀があった時にその家が出してくれた香典と同額の金額をおくるということが行なわれています。香典は地域社会における義理の一つであり、義理を返すことは相互扶助精神の表れであったものです。近年「故人の意思」で、香典辞退をされる場合がありますが、ご香典を受け取るか受け取れないかは、ご当家の判断に委ねられると思います。どちらにしろ「香典辞退」をされるのであれば「会葬のご辞退」同様、事前に事情を説明しご了解いただくことが大切です。

Q 自宅で家族葬として葬儀を出したいのですが？

A 故人の意思やご家族の心情としましたら、長年住みなれたご自宅より出してあげたいのご心情はお察ししますが、ご近所の方々や、会葬者の方々への気遣いや様々な雑事を取り除き、故人との最期の時間を大切に過ごしていただくためには、ご自宅での家族葬はあまりお勧めできません。たとえば喪家が葬儀を「家族葬として近親者のみでおこないます。」としましても、ご近所の方々の心情としましたら、日頃のお付き合いから見てみぬ振りができず戸惑われます。そのため、かえってご近所の方々や、会葬者の方々にご迷惑をかける事になります。実際、ご自宅で家族葬として葬儀をされても、参列者が多数来られ、ご当家の方々が対応に苦慮されていることがよく見られます。家族葬をされるならば、通夜から会館でされるのをお勧めいたします。

Q 家族葬としての人数は何人まで大丈夫ですか？

A 家族葬として30人までは可能です。20畳ほどの広々としたお部屋で寝具やタオル、洗面用具なども5組ずつ用意させていただいております。もちろんテレビやお風呂も完備しておりますので、ご自宅感覚でゆっくりと故人との最期のお時間までお過ごしいただけます。